

大宮工業高校・定時制の活性化・特色化方針 (令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	定時制	学科	工業技術科				生徒数	(男)91名 (女)4名	計	95名		
ホームページ	http://www.omiya-th.spec.ed.jp/											
アクセス	ニューシャトル 今羽駅下車 徒歩10分 宇都宮線 東大宮駅西口下車 徒歩20分 高崎線 宮原駅東口下車 徒歩25分											
教育課程等の特徴	中学時に不登校等により基礎学力を定着させることのできなかつた生徒のために、学校設定科目の「Restart 数学」(1単位)と「Restart 英語」(1単位)を1年次の0時限目を実施し、中学校での復習を中心に基礎学力の向上を図っている。 また、学力差の大きい生徒に個に応じた指導を行うため、習熟度別授業(数学・英語)及び少人数授業(国語)を実施している。1・2年次で基礎学力の定着・向上を図り、3年次より機械と建築のコースに分かれる。											
活躍が顕著な部活動	・内燃部が Honda エコマイレージチャレンジ2016 第36回全国大会に出場。 高校136チーム中、第9位(記録1152.254Km/ 定時制高校としては全国最上位)											
特色ある学校行事	・修学旅行の実施(4年次) ・体育祭(9月)はナイター照明を用いてグラウンドで開催。保護者・地域の方も参加。 ・文化祭(11月)は、定時制単独の行事として土日の2日間で開催し、日曜日には一般公開を行う。 ・体験入学を2回、12月と2月に実施。本校の教育内容の理解と建築と機械に関わる「ものづくり」が体験できる機会としている。											
家庭・地域との連携	・3者面談を年2回実施 ・平成28年度より1年次生の母校訪問を開始 ・東大宮コミュニティーセンターにおいて、課題研究発表会を実施して本校の教育活動への理解を促す。 ・毎学期、地域の「定時制便り」を発刊。本校の教育活動の発信を行っている。											
進路	状況	四大	1人	短大	0人	専門	3人	就職	14人	その他	0人	
	傾向	・進路状況は、計画的な指導により6年連続で進路決定率100%を達成している。 大学・専門学校への進学者が増加する傾向にある。										

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

- ・工業について学びたいという意欲を持ち続けて、4年間の高校生活を送ることが出来る生徒

<詳しい入学者選抜基準はこちら>

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)

県立大宮工業高等学校

定時制課程（単位制）
～ 生徒の成長物語 ～

目指す学校像

心豊かな人間を育成し、生徒の夢を実現する学校

本校の特色

夜間定時制課程（単位制）の工業高校
工業技術科（3年次から機械・建築のコース選択を実施）
個々の生徒を大切に丁寧な指導
6年連続で進路決定率100%

社会で活躍できる
スペシャリスト
を目指して

工業技術科

1・2年次の学習後、
3年次から選択

機械コース

充実した施設を
活かしたものづくりを
学ぶコース

建築コース

県内唯一の
定時制で建築を
学ぶコース

基礎学力の向上と工業の基礎知識・技術の習得

【1・2年次】

- ・0時限目授業の実施（数学と英語の学びなおし）
- ・専門学習に向けた基礎学力の向上（補習等の実施）
- ・少人数・習熟度別学習（国語・数学・英語）の実施
- ・機械と建築の基礎的な知識と技術の学習
- ・将来を見据えた機械・建築コースの決定

自己実現に向けた本格的取組

【3・4年次】

- ・専門科目に関する学習の深化（機械・建築コース）
課題研究発表会の開催（4年次1月）
- ・資格取得に向けた講習の実施（技能検定等）
- ・進路希望に応じた丁寧な進路指導
就職指導（就職先選択指導・面接指導・講習の実施）
進学指導（進学先別の補習・講習の実施）

資格取得・コンテスト等

主な資格等

- ・日本語ワープロ検定
- ・計算技術検定
- ・ガス溶接技能講習
- ・アーク溶接技能講習
- ・技能検定（マシニングセンタ）
- ・技能検定（建築大工）

コンテスト

- ・ものづくりコンテスト
木材加工部門に参加
（定時制からは唯一）

学校行事

1学期

- ・修学旅行（4年次）
- ・生徒会レク（7月）

2学期

- ・体育祭（9月）
- ・遠足（10月）
- ・宮工祭(文化祭)（11月）

3学期

- ・課題研究発表会（1月）
- ・卒業生を送る会（2月）
- ・球技大会（3月）

部活動・同好会

運動部 7部
文化部・同好会 5部1会

主な成績

内燃部
Honda エコマイレージ
チャレンジ2016
第36回全国大会
第9位 / 136チーム中
（定時制では全国最上位）

埼玉県立川口工業高等学校の活性化・特色化方針
(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	単位制による 定時制の課程	学科	工業技術科				生徒数	(男) 72 (女) 4	計 76		
ホームページ	https://www.kawaguchi-th.spec.ed.jp/										
アクセス	JR京浜東北線 西川口駅東口徒歩 17分 蕨駅東口徒歩 20分 西川口駅東口よりバス利用の場合(国際興業バス) 番乗場 新井宿・東浦和駅行き・網代橋循環「六円橋」下車徒歩 4分 番乗場 上青木循環イオンモール先回り「川口工業高校入口」下車徒歩 3分										
教育課程等 の特徴	本校は、夜間開講の「単位制による定時制の課程」の工業高校です。 ・各科目の授業を履修し、単位を修得します。その単位の合計が74単位以上になった場合に卒業が認定されます。 ・本校「工業技術科」は、「機械」と「電気」について実習を交えながら、幅広く学ぶ学科です。										
活躍が顕著 な部活動	定通全国大会に出場した柔道部をはじめ、7つの部・同好会が活動しています。 夜間定時制高校ですので、放課後の約1時間程度活動しています。現在、活動している部・同好会は次のとおりです。 運動部 : 柔道、軟式野球、バスケットボール、硬式テニス サッカー、バドミントン 文化部 : パソコン、ものづくり										
特色ある 学校行事	・生徒会役員を中心に生徒全員で運営する「体育祭」を行います。 ・10月末、遠足を実施します。令和元年度は「横浜」に行きました。 ・就職する生徒が多いことから、最先端の研究所や工場見学等を計画しています。										
家庭・地域 との連携	・年に1回、11月上旬に授業公開期間を設けています。授業や部活動の様子を、ご家族の方にご覧いただいています。 ・7月には生徒全員で学校周辺のゴミを拾う「地域清掃」を実施しています。 ・夏季休業中には、「小学生対象のものづくり教室」を行います。										
進路	状況	四大	0人	短大	0人	専門	4人	就職	10人	その他	1人
	傾向	・生徒の多数が就職を希望しています。就職先は川口市内を中心に埼玉県内がほとんどですが、徐々に進学を希望する生徒が増えてきています。									

(生徒数 : R2.5.1 現在、進路は R1.3 月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

< 本校が求める生徒 > 川口工業高校「工業技術科」(夜間定時制)は 「働きながら高校を卒業」、「希望する進路の実現」を応援しています。
< 詳しい入学者選抜基準はこちら > (「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)

本校の特色

本校の授業 普通科目での学び直しと工業科目での専門知識・技術の獲得を目指します。
 行事や部活動 生徒会を中心とした行事や部活動への参加を通して生徒の成功体験を育みます。
 学校の周辺情報 ... 地域には多くの本校卒業生が経営、あるいは働く事業所がたくさんあります。

部活動

午後9時10分、4時間目の授業終了後から部活動が始まります。

- ・軟式野球
- ・バスケットボール
- ・硬式テニス
- ・柔道
- ・サッカー
- ・バドミントン
- ・パソコン
- ・ものづくり



「やっぱり高校を卒業したい」
「やいなおしたい」を応援します

目標は

「自立した社会生活」
地域で働き
地域で暮らし
地域に貢献する

4年次生

- ・社会人としての知識・マナー獲得
- ・進路希望の実現
- ・下級生への成功モデル提示

3年次生

- ・工業系専門知識と技術の獲得
- ・中心学年としてリーダーシップの発揮
- ・進路希望の確立

工業系専門科目の学習

1年次

- 工業技術基礎(4)
- 情報技術基礎(2)

3年次

- 生産システム技術(2)
- 実習(3)
- 製図(2)
- 機械設計(2)

2年次

- 情報技術基礎(2)
- 生産システム技術(2)
- 機械工作(2)
- 実習(3)
- 製図(2)

4年次

- 課題研究(3)
- A・B・Cそれぞれ1科目選択
- A 製図(2) or 電子技術(2)
- B 機械設計(2) or 電気機器(2)
- C 自動車工学(2) or 電力技術(2)



生徒会主催
体育祭

2年次生

- ・基礎学力の定着
- ・語彙の獲得と活用
- ・学校生活での成功体験獲得



授業風景

1年次生

- ・学び直しによる基礎学力の獲得
- ・語彙の獲得
- ・学校での居場所づくり



地域清掃
(学校周辺のゴミ拾い)

地域の諸機関と連携し、生徒・家庭の支援活動を積極的に行います

様式

川越工業高校定時制の活性化・特色化方針
(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	定時制	学科	普通科 工業技術科	生徒数	(男) 98名 (女) 27名	計 125名					
ホームページ	http://www.kawagoe-th.spec.ed.jp/ (全定共通)										
アクセス	東武東上線、JR川越線「川越駅」下車 徒歩10分 西武新宿線「本川越駅」下車 徒歩7分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> 各学年普通科1クラス、工業技術科2クラス設置 工業技術科は機械類型、電気類型各1クラス編成 単位制を導入 各教室にプロジェクターを完備しICT機器を活用した授業を多くの教科で行い、また、「協調学習」を取り入れた生徒主体の授業を多くの教科で実施 										
活躍が顕著な部活動	令和元年度 陸上競技部全国大会出場、三段跳びは全国1位の実績あり。 バドミントン部も全国大会に出場。野球部も全国大会に出場の実績あり。										
特色ある学校行事	修学旅行(4年次2月)、夏休みの資格講座(8月)、体育祭(9月)、工業祭(10月)、一日旅行(11月)、球技大会(12月)実施										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 地元企業との連携によるインターンシップ・アルバイト実施 保護者対象の体験給食、公開授業を実施(11月) 										
進路	状況	四大	2人	短大	0人	専門	1人	就職	23人	その他	5人
	傾向	就職希望者が中心となる。 3年次では就職を前提とした地元企業との連携によるインターンシップ・アルバイト実施あり。									

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3卒業生の実績値)

本校の魅力！

多様な生徒へのきめ細やかな指導が本校の最大の特徴です。
高校で学ぼうとする意欲を持った生徒に教員が熱意を持って指導します。

個々の生徒に応じたきめ細やかな指導を行っています。
必要に応じて保護者や外部機関と連携・協力して生徒の教育環境の改善も図ります。
また、生徒の自主的活動として部活動や生徒会活動も活発に行われています。毎日授業前に生徒・教員と一緒に食べる給食は、とても好評でおいしいです。
HPは毎日更新していますのでご覧ください。



(工業技術科授業風景)



(給食)

在校生からのメッセージ

入学当社は不安だった高校生活も、今では友達もたくさんでき、毎日がとても楽しいです。また先輩方も優しく接してくれます。先生方一人一人が親身になって相談に乗っていただき、勉強も部活動も一から教えてもらえます。普通科もあり、また工業科ではたくさんの資格も取得でき、学び直して新たな道を考えている人には最適の学校です。
(ふじみ野市立福岡中出身 A・K)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

- 高校で学ぼうとする意欲を持った生徒
- 学校のルールを守れる生徒

<入学者選抜のポイント> (令和3年度入学者選抜基準より)

- ・学習の記録の得点については、学年比率1:1:1です。
- ・学力検査と調査書の記録・面接については同等に評価する。

県立川越工業高等学校 単位制による定時制課程

～ 生徒の成長物語 ～

【目指す学校像】

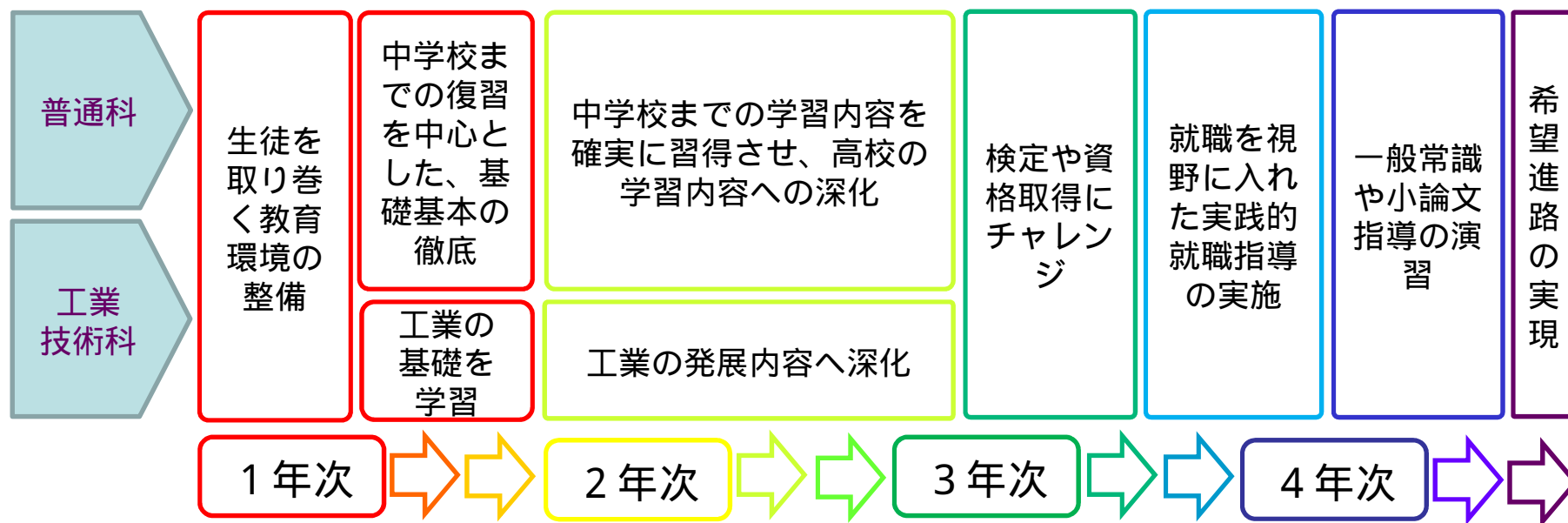
社会の変化に主体的に対応できる力と自立する力を育成する。

【本校の特色】

普通科と工業技術科（機械類型，電気類型）を設置し，基礎基本から発展まで学びます。

幅広い年齢層の生徒が在籍し，働きながら高校卒業を目指しています。

部活動も盛んで，全国大会へ出場している部活動もたくさんあります。



部活動

令和元年度は陸上部，以前にはバドミントン部・野球部が全国大会に出場

外部機関との連携

スクールソーシャルワーカー，スクールカウンセラー，就職支援アドバイザーとの連携

県事業の積極的活用

学習サポーター事業，多文化共生推進事業，自立支援事業の活用

給食

始業前に、生徒と教職員が一緒に給食を食べます。